

バグダッド市内中心部での主な治安事案マップ
(2016年11月1日～11月30日)

一般的にテロ発生の
報道が多い地域

●4日、ザフラ地区で自爆テロが発生し、3人が死亡、8人が負傷した。

●14日、シューラー地区で巡礼者を標的とした爆弾テロが発生し、2人が死亡し、10人が負傷した。

●23日、ウール地区等で爆弾の爆発が相次ぎ、9人が死亡し、30人が負傷した。

●28日、ジャミーラ地区で自動車爆弾が爆発し、2人が死亡し、5人が負傷した。

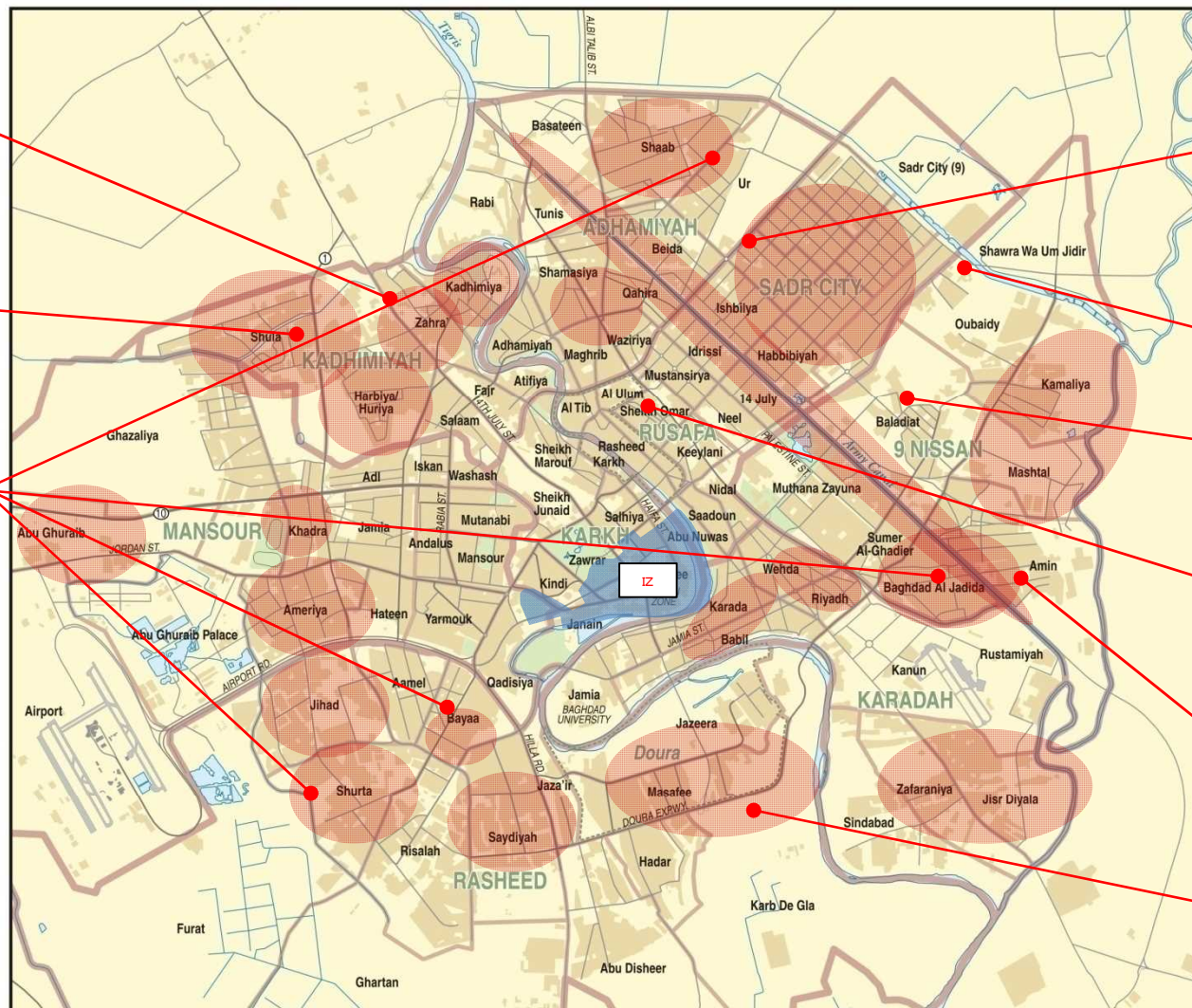
●13日、オバイディ地区で自動車爆弾が爆発し、2人が死亡、8人が負傷した。

●14日、バラディヤト地区で巡礼者を標的とした爆弾テロが発生し、2人が負傷した。

●5日、シェイクオマル地区等で爆弾の爆発が相次ぎ、合計10人が死亡し、37人が負傷した。

●8日、アミン地区で自動車爆弾が爆発し、2人が死亡し、11人が負傷した。

●9日、ドーラ地区アラブ・ジャブールで追撃砲弾が着弾し、4人が死亡し、11人が負傷した。



●バグダッド市内レッドゾーン	レベル4: 退避してください。渡航は止めてください(退避勧告)
●インターナショナル・ゾーン (IZ, 別名グリーン・ゾーン)	レベル4: 退避してください。渡航は止めてください(退避勧告) (真にやむを得ない事情でこれらの地域に渡航・滞在する場合は、所属企業や団体等を通じて組織としての必要かつ十分な安全対策をとってください。)
●BIAP (バグダッド国際空港) からIZへの空港道路	
●BIAP敷地内	レベル3: 渡航は止めてください(渡航中止勧告)

注:

- 1 本マップは、各種報道をもとに、主なテロ事案の発生箇所を大まかに示すものであり、これ以外の場所でも小規模テロ等が頻発しています。
- 2 死傷者数等は個々の報道によって相違があります。
- 3 イラクについては、一部を除く地域に「退避を勧告します。渡航は延期してください。」との危険情報が発出されていますので、退避勧告が発出されている地域については、いかなる理由であれ渡航しないでください(詳細については「危険情報」を御覧ください)。